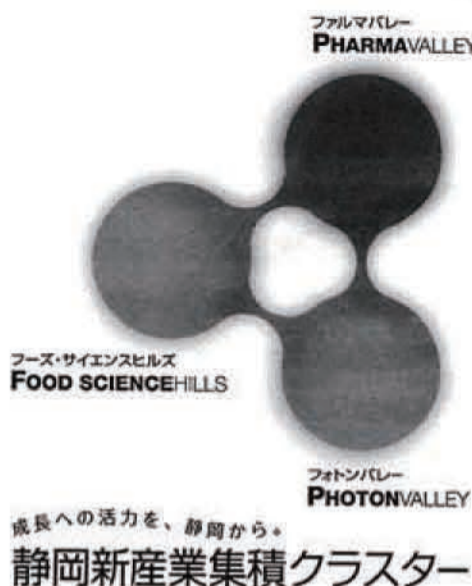


# 次の時代を担う 新産業の創出



静岡県は、企業立地件数や製造品出荷額などが全国トップクラスの「ものづくり県」で、高い技術力や開発力を持つ企業が多数立地しています。そこで、県では未来に向け日本経済をリードする新しい産業を創出するため、東部、中部、西部それぞれで地域の資源を生かした産業集積プロジェクトを進めています。この取り組み“静岡新産業集積クラスター”では、各プロジェクトで進められてきた研究開発の成果を活用し、県内中小企業の持つ高い技術力を生かして、注目を集める製品が生み出されています。多くの県内中小企業の皆さまの参加を期待しています。



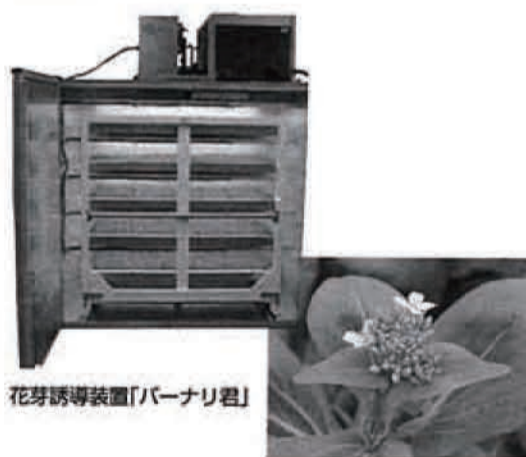
石川嘉延知事

## 西部地域

### フォトンバレーで 花芽誘導装置

フォトンバレー(光・電子技術産業)で生み出されたのが、栄養価が高く高級食材として珍重されるチンゲンサイの花芽を年に3~4回収穫するシステムと装置です。やまと興業(株)(浜松市)、(有)ヤママツ鈴木農園(浜松市)、静岡大学農学部などが、高輝度LED(発光ダイオード)を使い、開発しました。

同社は近年、LEDを使ったペンライトの商品化などで注目を集め、その技術を農業分野へ応用して「バーナリ君」として製品化しました。



## 中部地域

### フーズ・サイエンスヒルズで キャットフード



「食通 たまの伝説 ストレスケア」

フーズ・サイエンスヒルズ(食品関連産業)の成果の一つが、三洋食品(株)(焼津市)が県工業技術研究所、(株)マルハチ村松(焼津市)と共同開発したペットフードです。カツオの卵巣から抽出した油がストレスを和らげる作用のあることを発見し商品化に成功しました。三洋食品は昭和39年に国内で初めてキャットフードを生産しており、同社の「食通 たまの伝説」シリーズの一つとして販売されています。

## 東部地域

### ファルマバレーで 人工呼吸補助器

ファルマバレー(医療・健康関連産業)で生まれた製品のひとつが東海部品工業(株)(沼津市)の「QQセーバー」と「フィットマスク」です。事故や災害などで呼吸ができ

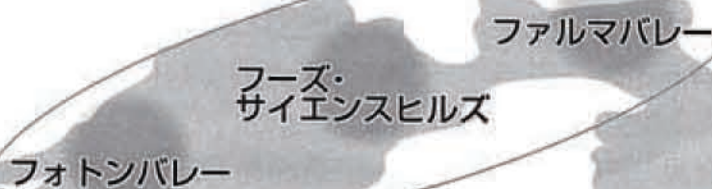


なくなった人に対して、直接口から口へではなく、容易に人工呼吸が行える呼吸補助器です。県立静岡がんセンターの協力と会社の持つプラスチック成型技術を生かして開発されました。県庁および総合庁舎にも導入しています。



「QQセーバー」と「フィットマスク」

県内には技術力、開発力に優れた中小企業が数多くあります。県では、新商品の開発に関する支援制度を充実させて、より多くの企業に参画してもらい、「ものづくり県」としての強い産業基盤を作り上げる取り組みを推進していきます。



【問い合わせ】 県新産業集積室 ☎054(221)3587